

平成29年度第1期～平成30年度第1期 景況動向報告（平成29年4月～平成30年6月）

用途		自動車用					情報通信・OA用					電機・AV					その他用				
D.I=好転-悪化		1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期
業況判断	前期比	-2	2	2	-1	0	0	1	0	0	0	-1	2	1	0	0	3	5	6	3	4
	予測	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-7	-1	0	0	-2
売上動向	前期比	0	3	0	0	-1	0	1	0	0	0	-1	2	0	-1	-1	2	5	8	1	2
	予測	2	4	-2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-5	0	-2	-3	-2
利益動向	前期比	1	1	-2	-2	-2	0	1	0	0	0	0	1	1	1	-1	0	5	7	2	3
	予測	1	1	-2	-1	-1	0	0	0	0	0	-1	1	0	0	0	-5	-1	0	-1	-1
仕入価格	前期比	11	10	6	8	7	1	0	0	0	1	2	2	2	1	3	10	7	10	12	8
販売価格	前期比	0	6	1	3	3	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	2	0	2
雇用動向	前期比	0	1	1	1	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	-1	4	1	2	1	-1
期中の休業日の有無	有:0%・前期比0ポイント減					有:0%・前期比0ポイント減					有:0%・前期比0ポイント減					有:0%・前期比0ポイント減					

経営上の問題点 平成29年度第1期～平成30年度第1期推移																					
用途		自動車用					情報通信・OA用					電機・AV					その他用				
四半期		1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期	1期	2期	3期	4期	当期
受注の停滞、減少		31%	35%	29%	18%	36%	—	67%	100%	100%	100%	—	—	80%	80%	40%	—	33%	38%	43%	33%
原材料高		19%	18%	6%	6%	21%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33%	19%	14%	—
値下げ要請		—	—	6%	12%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
経費の増加		6%	12%	24%	29%	21%	—	—	—	—	—	—	33%	20%	20%	20%	—	13%	6%	21%	7%
求人難		25%	24%	24%	18%	7%	100%	33%	—	—	—	—	33%	20%	20%	20%	—	18%	25%	13%	33%
物流		—	—	—	3%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7%	—	—	—
外注先の確保		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20%	19%	14%	7%
資金繰り		6%	6%	0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他		13%	18%	12%	18%	14%	—	—	—	—	—	—	33%	—	—	20%	—	—	13%	—	20%

各位

平成30年7月19日

平成30年度第1四半期景況動向調査概要報告

一般社団法人東京都金属プレス工業会

日頃は、「景況動向調査」にご協力いただき誠にありがとうございます。第1期分の集計が出来上がりましたのでご報告いたします。

なお、グラフはホームページ(<http://www.tmsa.or.jp>)に掲載しております。

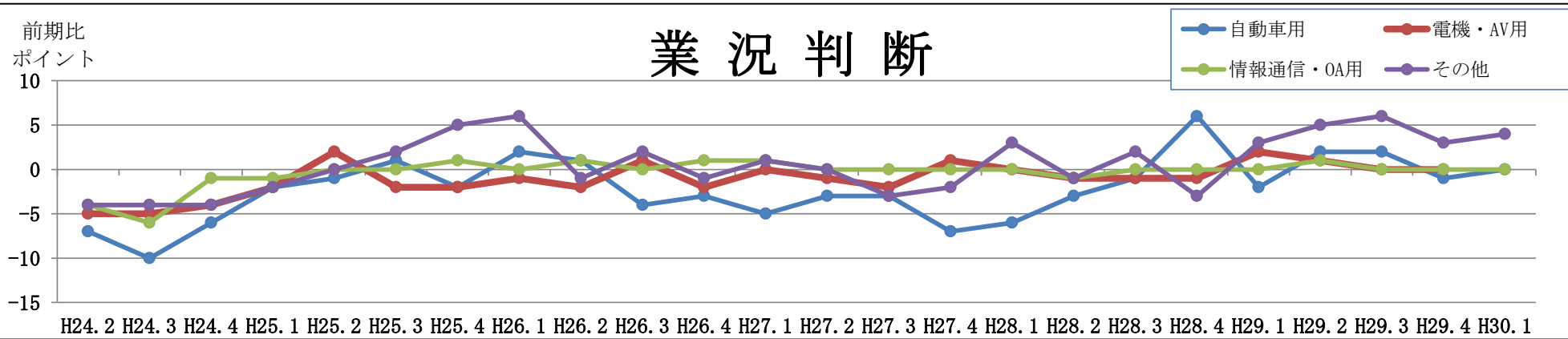
項目	時期	自動車用	情報通信・OA用	電機・AV用	その他用
業況判断	前 期 比	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	回復傾向
	来期予測	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	悪化傾向
売上動向	前 期 比	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	回復傾向
	来期予測	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	悪化傾向
利益動向	前 期 比	悪化傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	回復傾向
	来期予測	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向
仕入価格		上昇傾向	横ばい傾向	上昇傾向	上昇傾向
販売価格		上昇傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	上昇傾向
雇用動向		上昇傾向	横ばい傾向	横ばい傾向	横ばい傾向
経営上の問題点		受注の停滞、減少/原材料高/人件費等の経費の増加/求人難/その他	受注の停滞、減少	受注の停滞、減少/人件費等の経費の増加/求人難/その他	受注の停滞、減少/人件費等の経費の増加/求人難/外注先の確保/その他
取引代金の 決算手段について	現 金	35%	67%	36%	48%
	手 形	30%	33%	29%	22%
	一括決済	35%	0%	36%	30%
型管理に関して 発注先と問題のある取引について	な い	27%	100%	17%	87%
	ある(行政と相談 望む)	18%	0%	17%	0%
	ある(行政と相談 望まず)	55%	0%	67%	13%

平成30年度第1四半期 受注先の動向・課題等

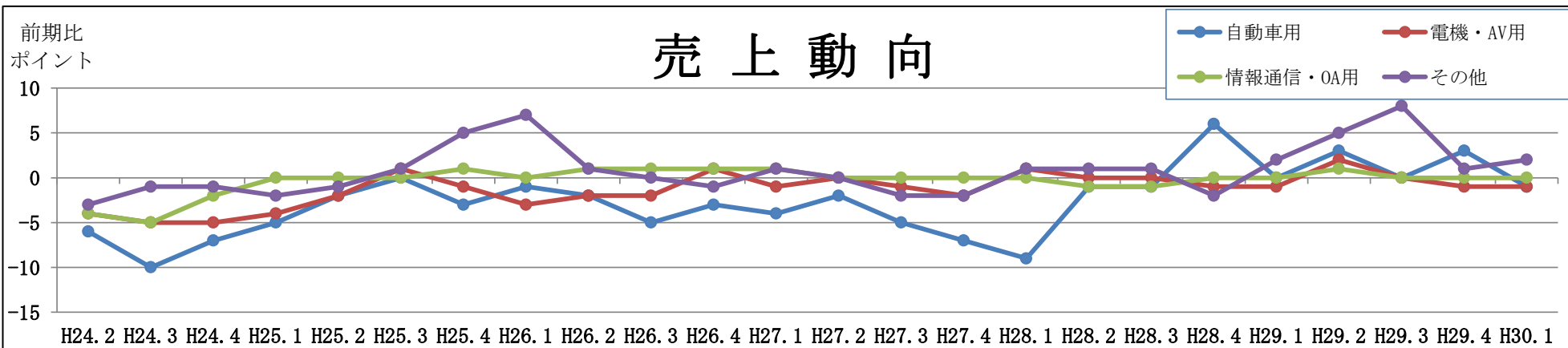
【自動車用】	<ul style="list-style-type: none"> コストダウン要請が無くなった代わりに、合理化検討チームが月一回のペースで合理化の発掘のために来社するようになった
	<ul style="list-style-type: none"> アメリカの金利も予想通りに除々に上昇している。又、アメリカ対他国の関税による貿易戦争も今後表面化してくる。特にヨーロッパ、日本等の自動車もターゲットになっており、今後の景気動向に注意を要する
	<ul style="list-style-type: none"> 設備の問題で受注がやや混乱している
	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度、協力会社災害発生の為、6月より売上急増。今期は5月より売上減少傾向にある為、先行き不安
	<ul style="list-style-type: none"> 良い方向の横ばいだと思う。車は20年からの量産が多く、見積依頼が多くなっている。その他も通信・半導体・機械が増産になりつつある。これから良くなると思う
	<ul style="list-style-type: none"> 人材はこれから教育が難しくなると思う。パワハラ・セクハラの問題があり、対応が難しい
	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな業種の顧客とお付き合いしているが、全体的に受注は堅調
【情報通信・OA用】	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
【電機・AV用】	<ul style="list-style-type: none"> 4月から全体的に暇になってきた 先行情報の提示が少ない、遅い 受注は国内は安定、東南アジア地域増産傾向。但し、秋頃から在庫調整の見方あり
【その他用】	<ul style="list-style-type: none"> 受注確保できているが、材料（黄銅）入手難にて売上低下し困っている。 今の所、御陰様で順調だ。新たなリノベーションが起きている。乗り遅れない様にしたいものだ 担当する商品が市場で人気があり、生産量が確保され助かっている 最近では災害が多く、そのために受注予測が難しくなっている 建機トラックの補用受注が多く受注量を生産しきれない。それを補うために客先が転注をしている

【景況動向報告】

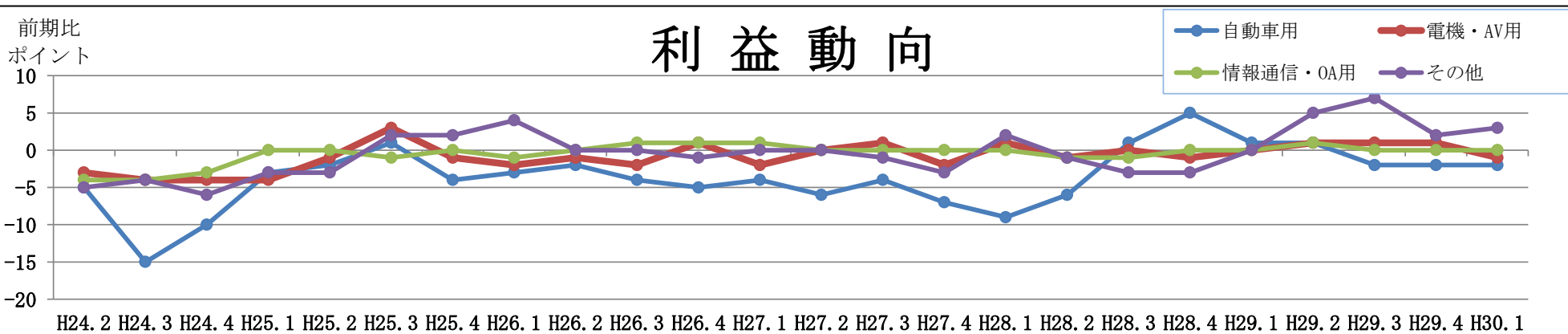
業況判断



売上動向

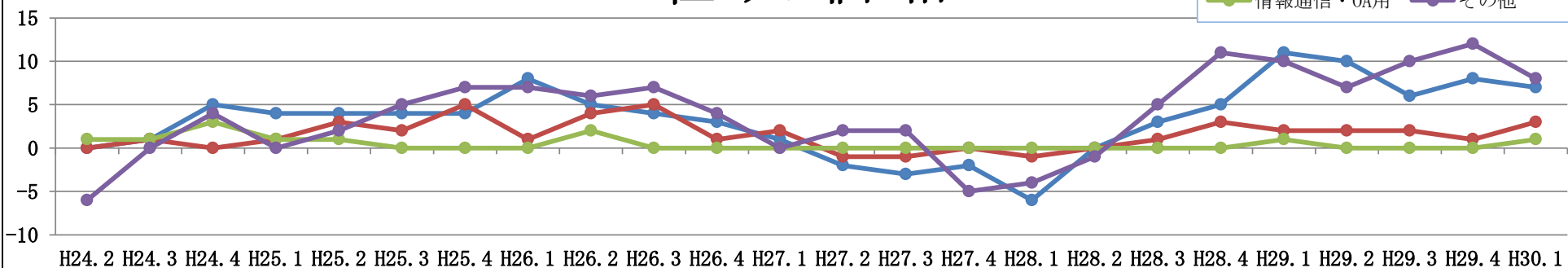


利益動向



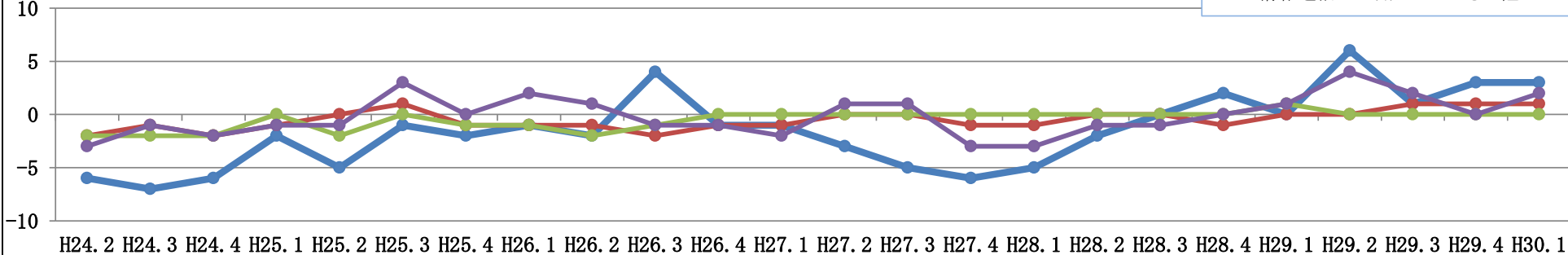
仕入価格

前期比
ポイント



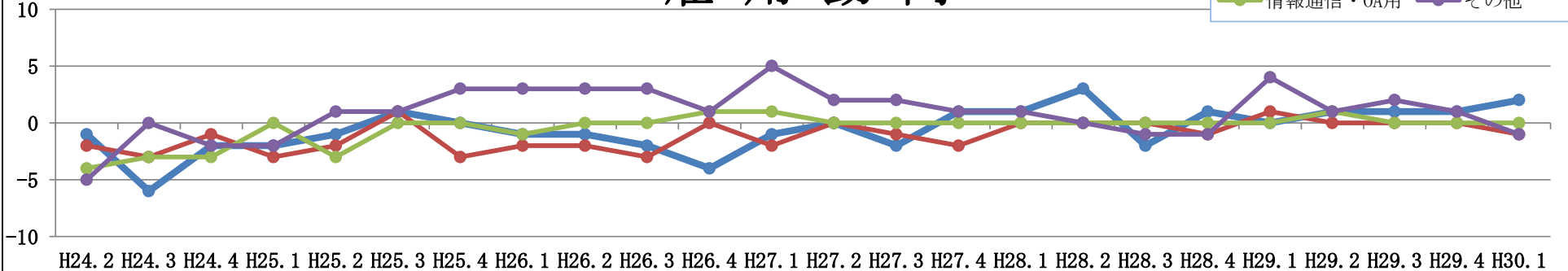
販売価格

前期比
ポイント

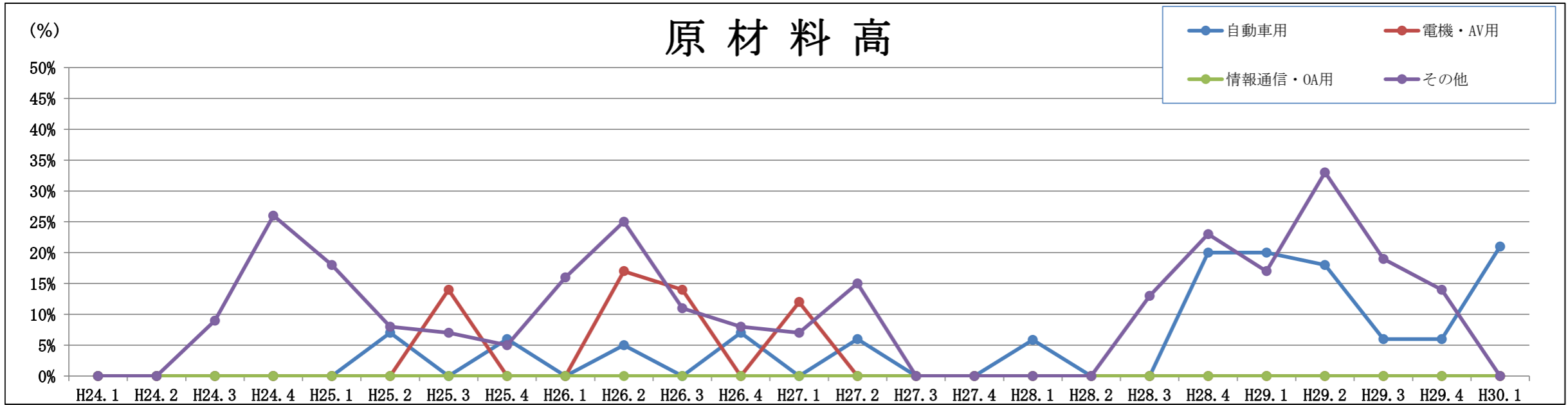
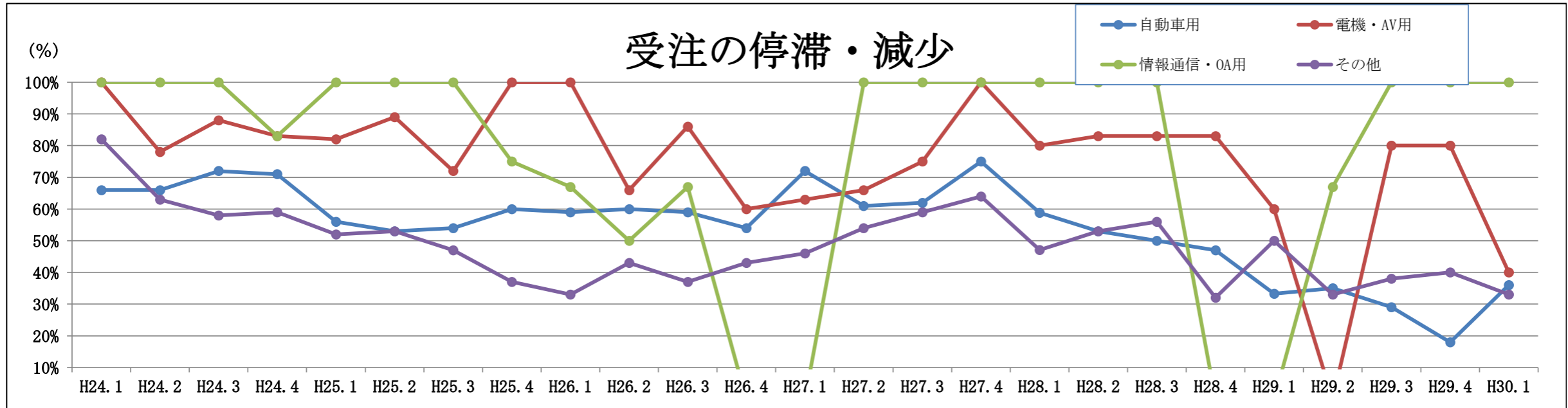


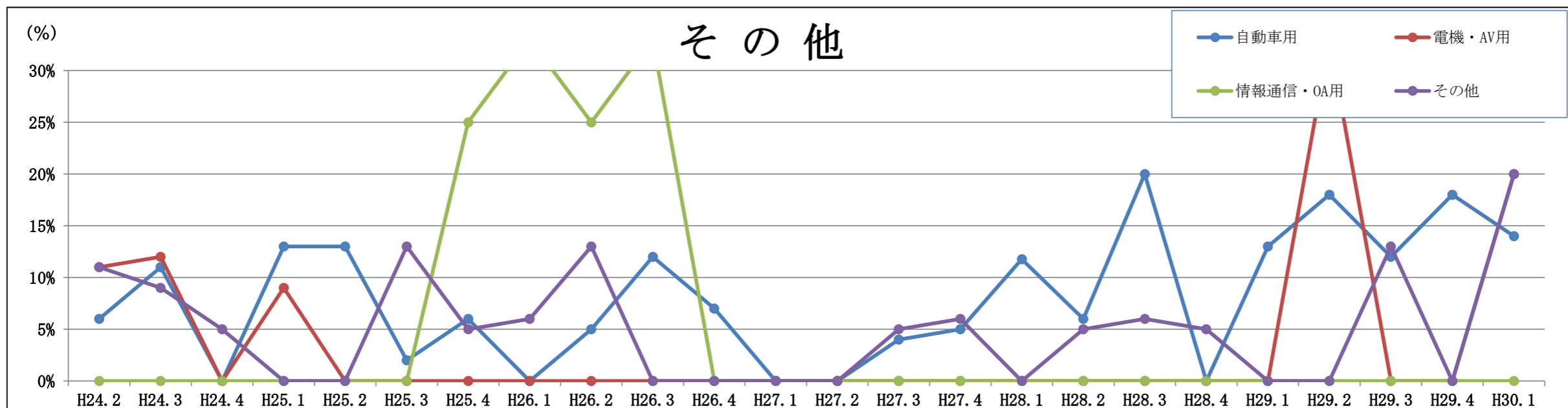
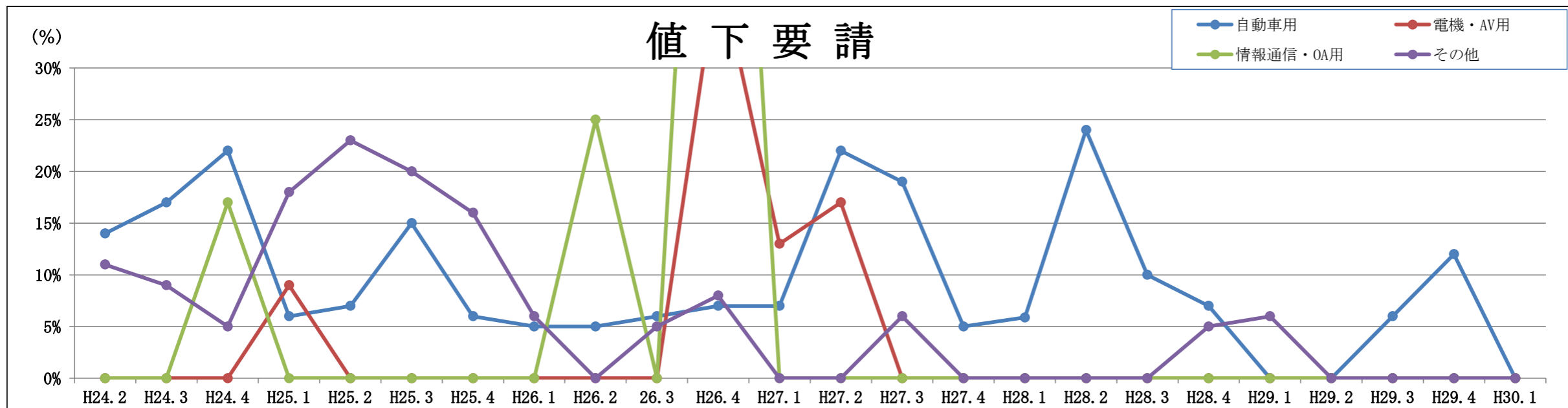
雇用動向

前期比
ポイント



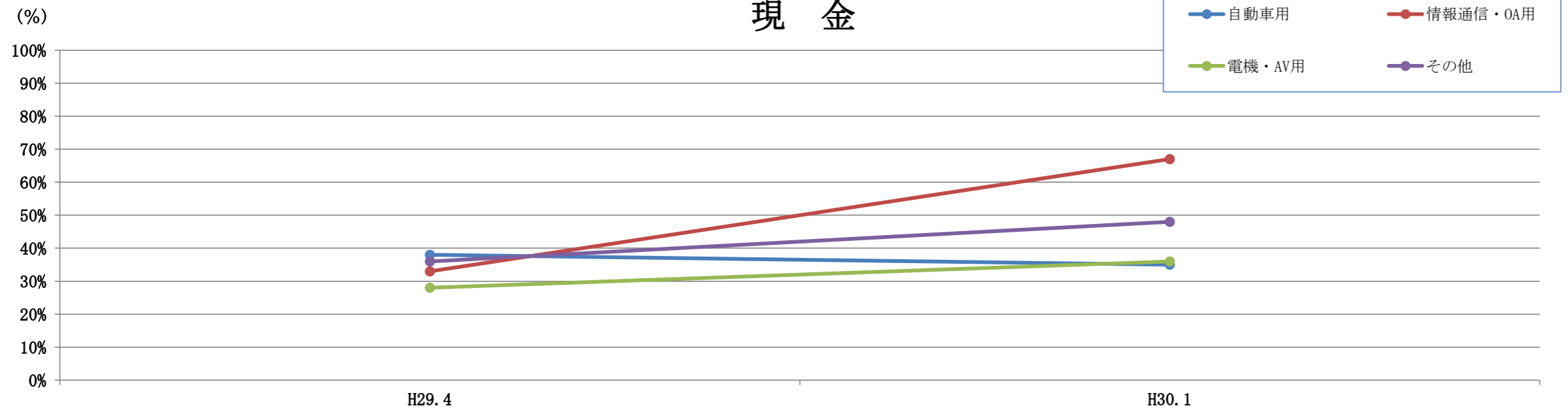
【経営上の問題点】



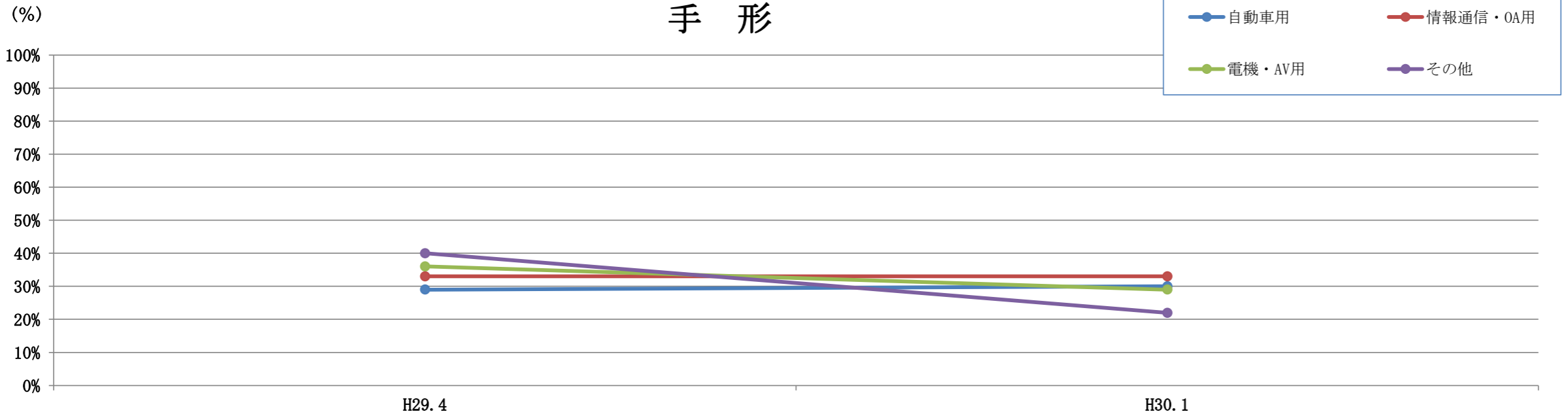


【取引代金の決算手段について】

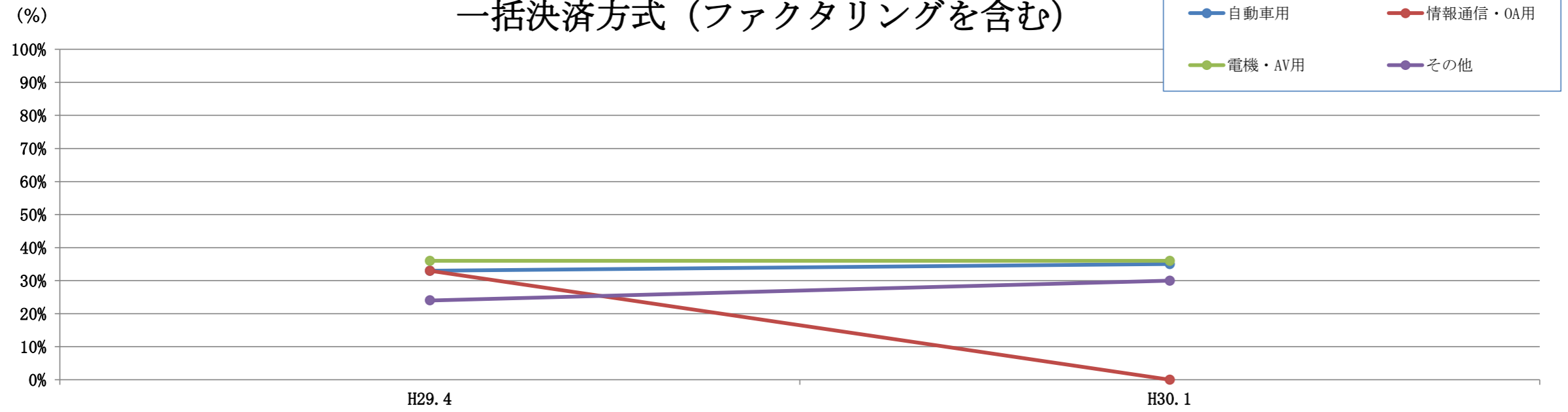
現金



手形

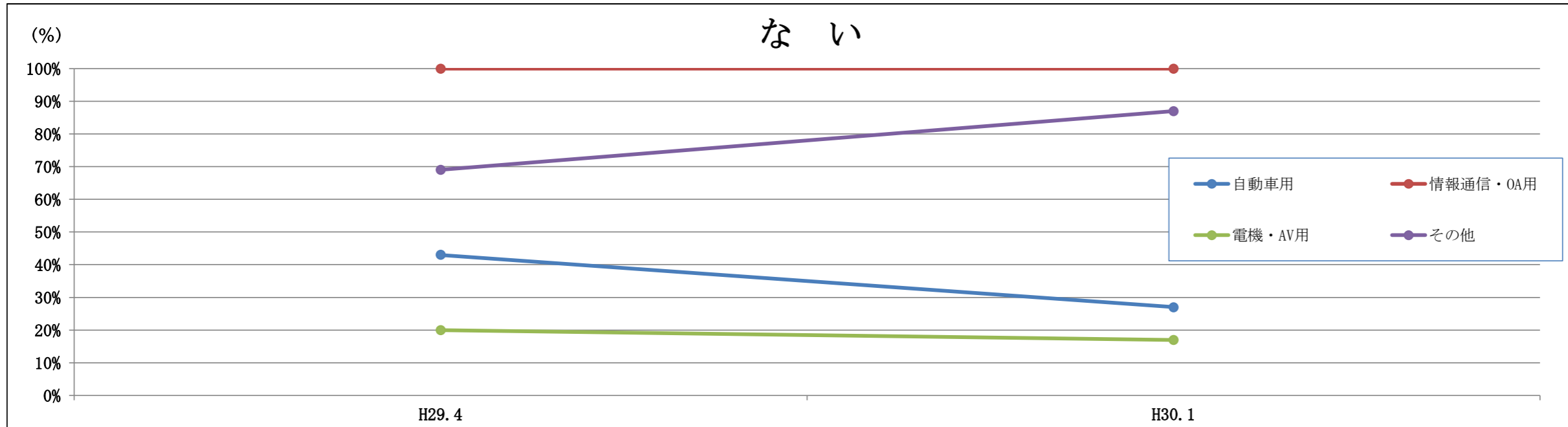


一括決済方式（ファクタリングを含む）

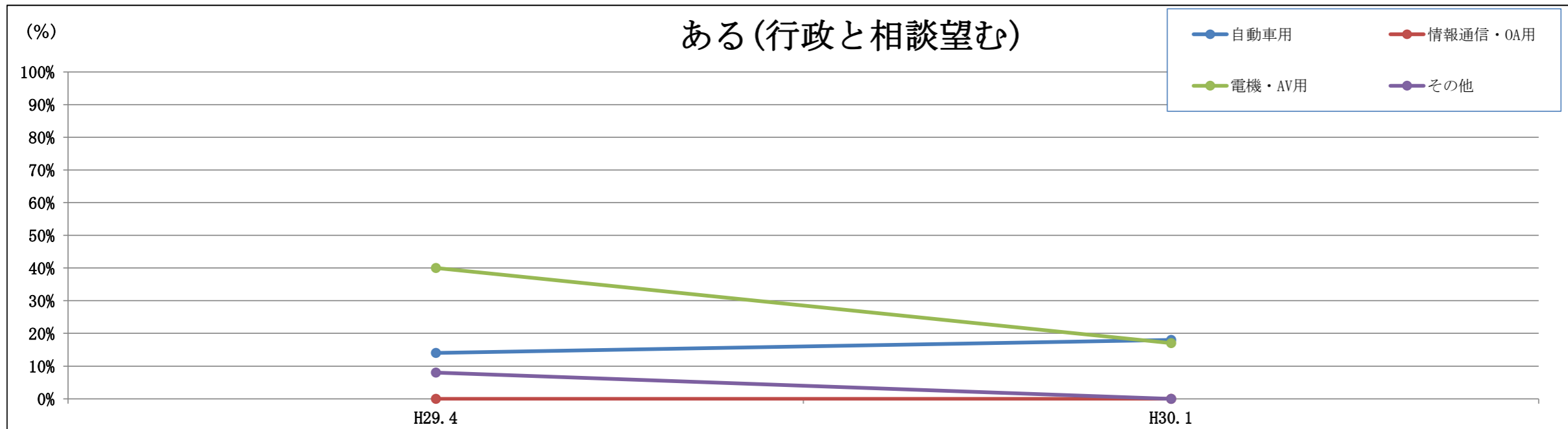


【型管理について】

ない



ある(行政と相談望む)



ある(行政と相談望まず)

